

【質疑応答】箕面市児童生徒用タブレット端末の動産総合保険契約

令和4年5月11日

項番	該当箇所	質疑	回答
1	1. 仕様（2）業務内容 保険種類：動産総合保険 について	仕様書には「保険種類：動産総合保険」と記載されているが、補償内容が同様の他の保険種類（例：約定履行費用保険など）でも入札が可能ですか？	仕様書の記載内容どおりでお願いいたします。
2	1. 仕様（1）概要 端末台数について	令和4年4月1日時点の台数と対象機器の記載がありますが、保険始期時点（令和4年6月1日）での予定台数と対象機器を教えてください。	保険始期時点の予定台数および対象機器内訳は、仕様書に記載の令和4年4月1日時点と同様です。
3	1. 仕様（1）概要 端末台数について	過去の端末増減実績（年度毎）と過去の事故履歴データ（事故日、事故内容、支払保険金）をご提供をお願いします。	<p>【過去の端末増減実績（年度毎）について】</p> <p>本市は、平成30年度に小学校4年生から6年生の児童に1人1台タブレット端末を配備し、令和2年度にGIGAスクール構想に基づき、全市立小中学校の児童生徒に1人1台タブレット端末の配備を行いました。令和2年度末から令和3年度末にかけては、端末を廃棄したため692台減少しました。一方で、児童生徒数は毎年度増加傾向にあるため、今年度から来年度にかけては端末数が増加する予定です。</p> <p>（参考）端末数 令和元年度6,160台、令和2年度14,466台、令和3年度13,774台 児童生徒数（5月1日時点） 令和元年度12,376人、令和2年度12,482人、令和3年度12,666人</p> <p>【過去の事故履歴データについて】</p> <p>本市では、児童生徒用タブレット端末の保険契約について、前例がないため、過去の事故履歴データはございません。なお、故障・破損件数は把握しており、令和3年度の件数は約1,350件で、落下等による液晶画面割れやマザーボード、バッテリー等の内部部品の故障・破損が件数の多くを占めています。</p>